



平成 24 年 11 月 30 日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

報 道 発 表

「出港前報告制度」の導入に係る NACCS センターと第一号サービス・プロバイダー
「デカルト社 (The Descartes Systems Group Inc.)」
との接続契約の締結について

平成 24 年 11 月 30 日 (金)、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (以下、「NACCS センター」という。)とサービス・プロバイダーのデカルト社 (The Descartes Systems Group Inc.) (本社：カナダ・ウォータールー) は、我が国で平成 26 年 3 月からの導入が予定されている「出港前報告制度」に関し、当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者 (NVOCC) が NACCS を用い、海外から日本国税関に対し電子的に報告を行う仕組みを整備するため、今般、NACCS とサービス・プロバイダーのシステムを接続することについて、別紙のとおり、接続契約を締結いたしましたので、お知らせします。

なお、本制度に関し、NACCS とサービス・プロバイダーのシステム接続契約締結は、デカルト社が第一号です。

(注)「出港前報告制度」とは、本年 3 月、関税法改正が行われ、「我が国に入港しようとする船舶に積み込まれた海上コンテナ貨物に係る積荷情報について、原則として、当該コンテナ貨物の積出港を当該船舶が出港する 24 時間前に、NACCS を用いて詳細な情報を電子的に報告することを義務付ける制度です。海外報告義務者からの情報の送受信は、NACCS に予め接続されたサービス・プロバイダーを経由して行われます。

NACCS センターのホームページにおいては、「出港前報告制度」の専用コーナーを設置し、当該制度の運用に関する情報のほか、サービス・プロバイダーとの接続契約の締結状況についても掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.naccs.jp/e/afr/index.html>

【問合せ連絡先】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
企画部 神例、荒巻

Tel : 044-520-6278 Fax : 044-520-6247

E-mail: afr-c@naccs.jp

「デカルト社 (The Descartes Systems Group Inc.)」との契約締結について

◆契約書作成日 平成 24 年 11 月 30 日 (金)

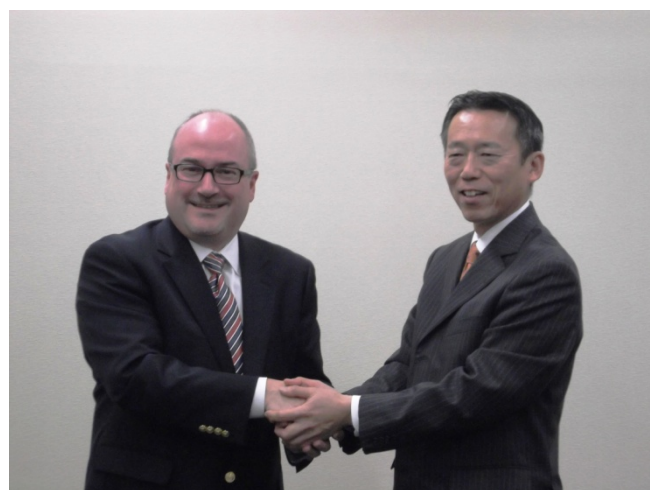
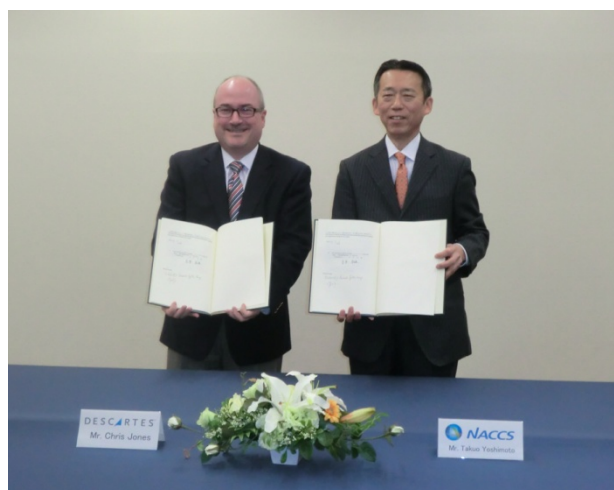
◆署名式 於 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社・本社
(川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館8階)

◆契約者

(甲) 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
代表取締役社長 吉本卓雄

(乙) デカルト社 (The Descartes Systems Group Inc.)
グローバル・サービス及びマーケティング総責任者
クリス・ジョーンズ (Mr. Chris Jones)

【署名式の模様】



◆輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

吉本卓雄代表取締役社長メッセージ

本日は、デカルト社のカナダ本社からグローバル・サービス及びマーケティング総責任者であるクリス・ジョーンズ氏（Mr. Chris Jones）を弊社にお迎えし、「出港前報告制度」に係る接続契約を締結することができたことを皆様にお知らせいたします。

既に関係者の皆様におかれてはご承知のとおり、本年3月の関税法改正により、欧米諸国と同様に、我が国においても、平成26年3月から新たに「出港前報告制度」が導入されることとなりました。本制度は、我が国に入港しようとする船舶に積み込まれた海上コンテナ貨物に係る積荷情報について、船会社及びNVOCCに対して、原則、当該コンテナ貨物の積出港を当該船舶が出港する24時間前に、NACCSを用いて、詳細な情報を電子的に報告することを義務付ける制度です。我々にとっては、海外報告義務者からの情報の送受信がNACCSに予め接続されたサービス・プロバイダーを経由して行われる点が最も重要となっています。

本制度に関するNACCSとサービス・プロバイダーのシステムとの間における接続契約締結は、本日のデカルト社が第一号です。また、弊社としては、海外の申請者からの情報を送受信するためのシステム構築のために、海外事業者との間で、接続契約締結を行うのは、民営化以前の認可法人及び独立行政法人の時代を含め、全く初めてのことであり、正にNACCSセンターの国際事業展開に向けた大きな第一歩を踏出す記念すべき日となりました。

本日、私どもの新たな「ビジネスパートナー」となったデカルト社におかれては、米国での事前報告制度に係る経験などを活かし、早い段階から、弊社に対し本制度に関するシステムの構築に多大なるご協力をいただいておりますが、本日、無事にNACCSとの接続契約の第一号として、署名式を執り行うことができ、互いに喜びを分かち合うとともに、これから平成26年3月の本番開始に向け、緊密に連携しシステム構築に取り組んで参る所存です。

最後に、本制度の円滑な導入を目指し、現在、複数のサービス・プロバイダーと鋭意協議を進めており、今後、接続契約を締結した際には、順次、関係者の皆様方に広くその旨をお知らせして参ります。

◆サービス・プロバイダーのデカルト社 (The Descartes Systems Group Inc.)
アーサー・メッシャー (Mr. Arthur Mesher) 会長兼 CEO メッセージ

国家が自らの国境を安全かつセキュアに保つための支援は、私どもデカルト社が提供する最も重要なサービスの一つです。我々は世界の税関及び規制当局に対するファイリング・ソリューションを提供するリーディング・プロバイダーとして、日本の出港前報告制度に係る認定されたサービス・プロバイダーとして NACCS センターと仕事を共同できることは大きな喜びです。

デカルト社の通関及び各種規制に関するコンプライアンス・ソリューションは、航空、陸上、海上輸送において、どの輸送方法であるかを問わず、貨物が国境を越えて安全に移動することを支援しています。コンプライアンス・ソリューションは、効率的な貨物の保安検査、税関申告書類の提出及び複数の規制要件と国際輸送に影響を与える業界主導の取り組みによるコンプライアンスを実現するため、取引先や規制当局との間の情報ギャップを埋める橋渡しをしています。デカルト社の通関及び各種規制に関するコンプライアンス・ソリューションは、デカルト社の 30 年以上にわたり積み重ねてきた本分野の専門知識と技術革新に基づいています。

デカルト社のグローバル・ロジスティクス・ネットワーク (GLN) は、世界最大のマルチモーダル物流メッセージングネットワークであり、船会社、海上運送事業者及び政府機関といった 6 万 3 千社以上に接続し、AMS、ABI、ISF、AES、ACE、ACAS、ICS、ECS、ACI、MX AMS など世界の通関及び各種規制に関するコンプライアンスを可能としています。また、GLN は、日本の出港前報告制度を遵守するために、世界中の船会社及び海上運送事業者の強力な手段となることでしょう。

(以上)